

第14回五木村の今後の生活再建を協議する場 【国で実施している事業・支援】

令和2年9月1日

国土交通省 九州地方整備局

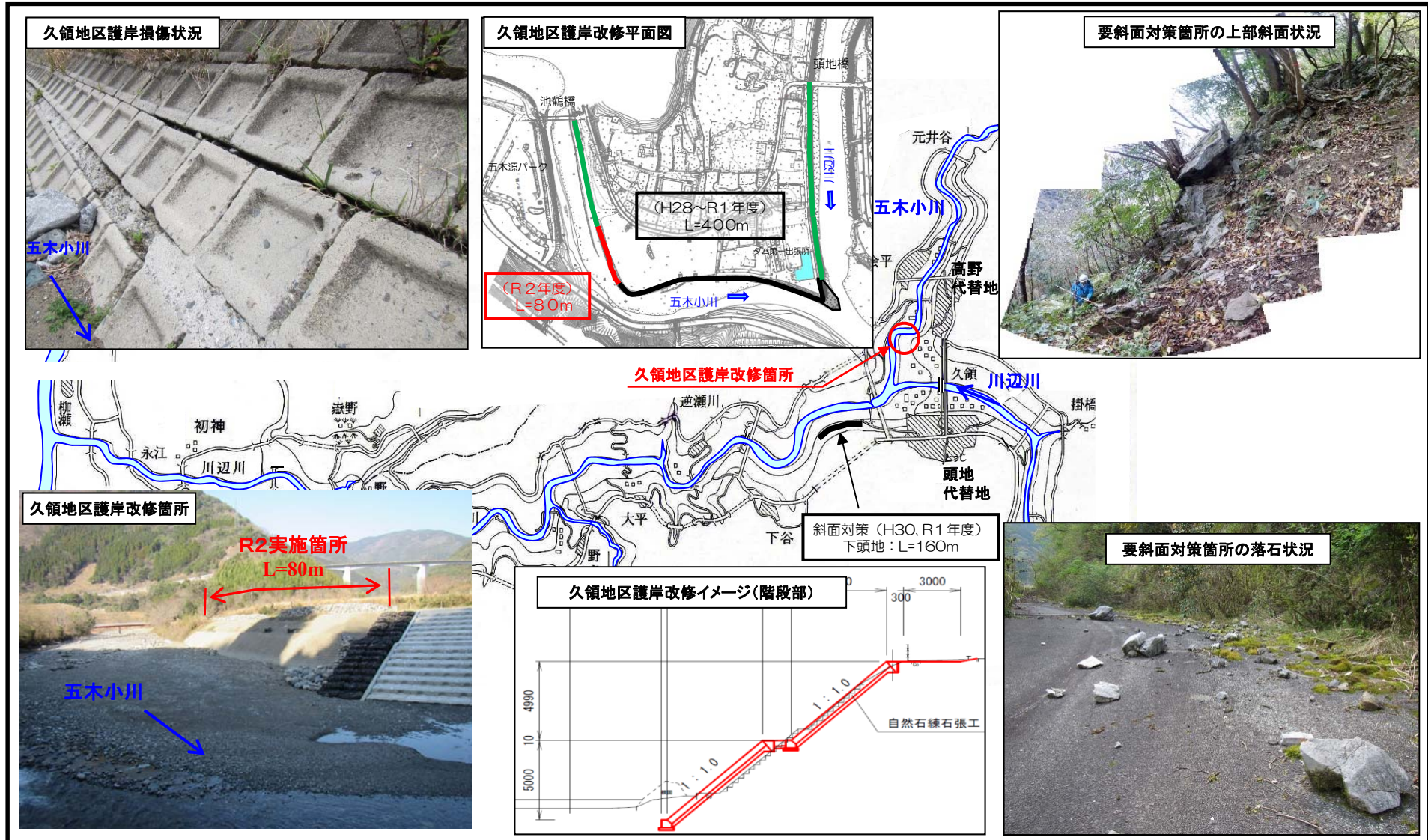
令和元年度 事業地内維持管理 実施内容

事業地内において、斜面对策や護岸補修等を実施しました。



令和2年度 事業地内維持管理 実施予定内容

事業地内の護岸の補修等の維持・補修を引き続き実施します。



水没予定地利活用の取り組み状況

「水没予定地再生推進協議会」での議論、地域の合意を踏まえ、河川敷地占用許可準則に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定や、各種占用手続きを円滑に進めていきます。平成28年度までに、8地区を指定しており、今後も、五木村の御意見を伺いながら、できるかぎりの支援を行ってまいります。

平成27年2月23日 河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定【第1次】

- ①池の鶴地区(簡易な商業施設)
- ②久領地区(簡易な商業施設) 4月24日 占用申請 → 4月30日 占用許可(自動販売機)
- ③清楽地区(椎茸生産団地) 3月11日 占用申請 → 3月31日 占用許可(椎茸生産団地)
- ④下手地区
(バンジージャンプ) 2月19日 占用申請 → 2月23日 占用許可(银杏橋)
4月1日 占用申請 → 4月7日 占用許可(小八重橋)
- ⑤溝の口地区
(観光農園・鹿肉解体所) 3月5日 占用申請 → 3月31日 占用許可(観光農園)
2月19日 占用申請 → 3月13日 占用許可(鹿肉解体所・自動販売機)

平成27年11月10日 河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定【第2次】

- ⑥田口地区(中間土場) 11月13日 占用申請 → 11月19日 占用許可(中間土場)
- ⑦高野地区(観光農園) 椎茸栽培予定地(現在調整中)

平成29年 2月15日 河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定【第3次】

- ⑧下手地区(キャンプ場等) 2月28日 占用申請 → 3月6日 占用許可(キャンプ場等)

- ①池の鶴地区(五木源パーク)
- ②久領地区



③清楽地区(椎茸生産団地)



⑤溝の口地区(鹿肉解体所)



⑦高野地区(観光農園)



④下手地区(バンジージャンプ)



⑥田口地区(中間土場)



⑧下手地区(キャンプ場等)



環境・安全への取り組み

例年夏休みの時期に、五木東小、相良北小、相良南小の小学生を対象に「川辺川流域上下流子ども交流会」を実施しております。

今年度はコロナウイルス感染防止の観点から、開催を見送ることとなりましたが、子供たちが、川の環境や安全を学ぶとともに、川辺川上下流の交流を深めるよい機会となりますので、今後も引き続き実施して参りたいと思います。



水質調査



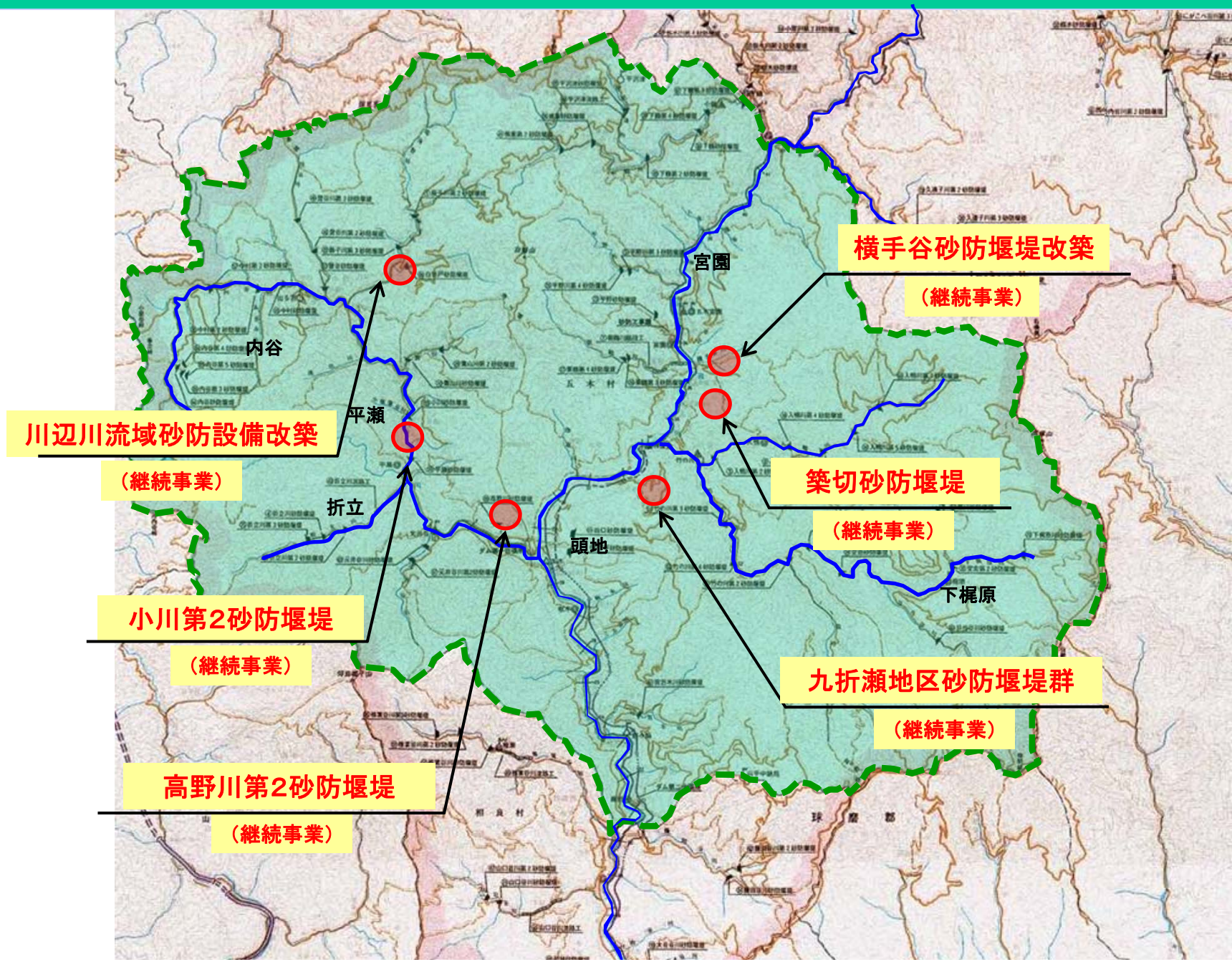
アイスブレイク



川の安全教室



令和2年度 砂防事業実施予定箇所（五木村管内）



九折瀬地区砂防堰堤群（五木村）

今年度は引き続き、九折瀬第3砂防堰堤本体および溪流保全工の工事を進め、完成予定です。



凡例：工事实施年度

令和元年度以前	■
令和2年度	■
令和3年度以降	■

- <主な保全対象>
- ・人家 9戸
 - ・集会所(避難場所)
 - ・村道九折瀬線、神屋敷線
 - ・製茶工場 等

村道九折瀬線

【保全対象】
九折瀬地区

九折瀬第3砂防堰堤
(令和2年度 堰堤・溪流保全工工事)

川辺川

高野川第2砂防堰堤（五木村）

今年度は昨年度に引き続き、砂防堰堤本体および管理用道路工事を進め完成予定です。



築切砂防堰堤（五木村）

今年度は昨年度に引き続き、砂防堰堤本体工事および管理用道路の工事を進め完成予定です。



小川第2砂防堰堤（五木村）

今年度は、用地取得を行うために必要な調査・測量、用地交渉を進める予定です。



土砂流出による堆砂状況（五木小川1k200地点）



凡例：工事実施年度	
令和元年度以前	■
令和2年度	■
令和3年度以降	■

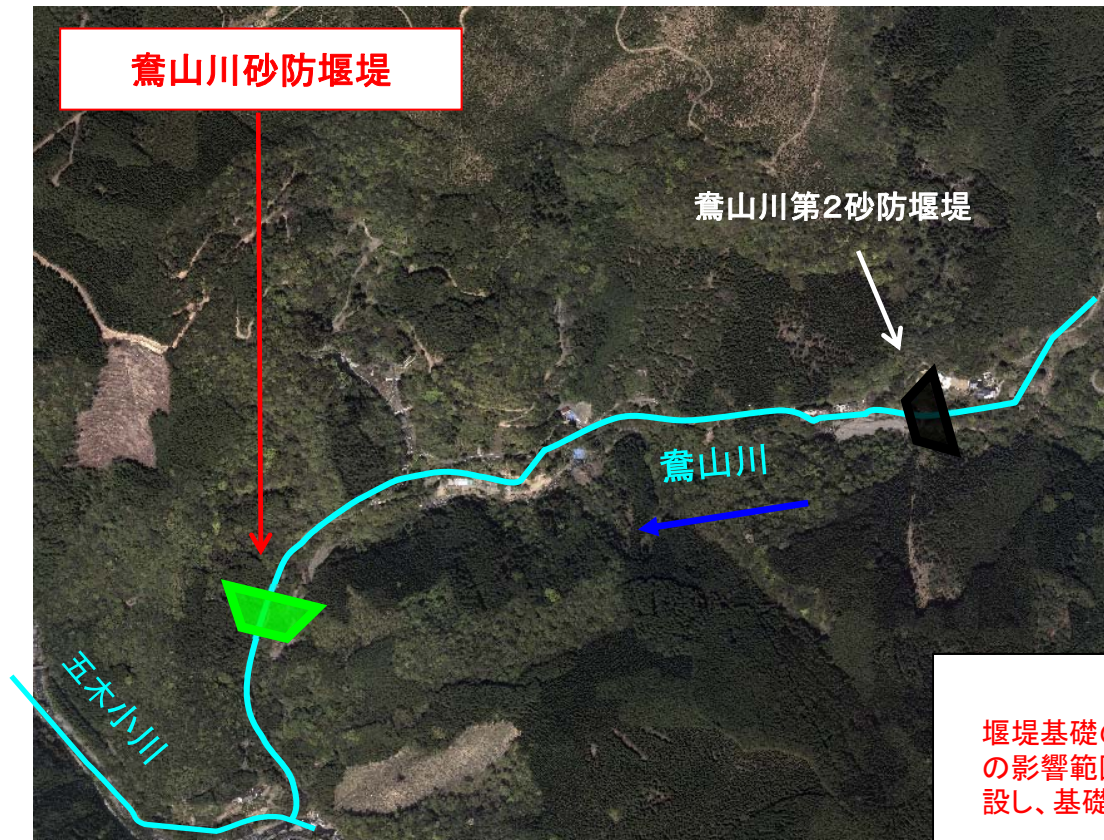
横手谷砂防堰堤改築（五木村）

今年度は、用地取得を行うために必要な調査・測量、用地交渉を進める予定です。

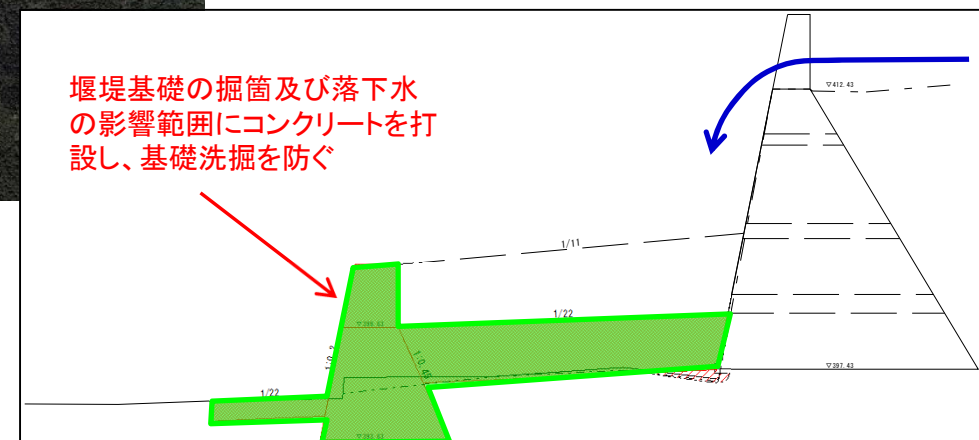


鳶山川砂防堰堤補修（五木村）

今年度は、鳶山川砂防堰堤において著しく洗堀している箇所に対しての補修設計等を行う予定です。



凡例：工事实施年度	
令和元年度以前	■
令和2年度	■
令和3年度以降	■



九州防災・火山技術センター土砂災害対策分室の設置

平成27年9月1日、近年頻発する土砂災害に迅速・的確に対応するため、川辺川ダム砂防事務所に新たに九州防災・火山技術センター「土砂災害対策分室」を設置しました。

土砂災害対策分室では、①技術開発、②研修・訓練の実施、③避難に関する住民・自治体支援、④地域単位での連携方策検討などを実施し、土砂災害発生時の備えを進めています。



「土砂災害対策分室」の主な取組

①技術開発

川辺川流域の急峻な山地部を活用して、土砂災害対策に有用な機器の開発・運用方法の開発を実施

②研修・訓練の実施

職員を対象に大規模土砂災害発生時の緊急調査等の実地訓練を実施

③避難に関する住民・自治体支援

九州山地内に位置するモデル地区(熊本県球磨村、水上村、五木村)において、自治体を対象とした訓練等の実施と検証

④地域単位での連携方策検討

現場レベルでの連絡会議や合同訓練の開催、関係機関の役割分担表の作成・共有等、出先機関の連携強化のための取り組みを実施

土砂災害対策分室主催による 大規模土砂災害発生時の緊急調査手法に関する訓練風景



出前講座【五木中学校・人吉高校五木分校】

- 日 時：令和2年6月19日（金）11:40～12:30
- 場 所：五木村立五木中学校体育館
- 参加者：中学生(五木中学校)：20名、高校生(人吉高校五木分校)：27名、中学・高校教員：23名
- 主旨：砂防事業の取り組みについての説明及びパネルを使った土砂災害警戒避難の好事例紹介
- 講座内容：土砂災害、砂防堰堤の目的・効果、防災情報の入手方法、命を守るための行動、防災機器の説明等

砂防事業の取組についての説明



防災機器の説明及び体験



展示パネルを見学する生徒



豪雨災害による支援 【令和2年7月豪雨】

- 7月3日からの豪雨により人吉球磨地方では各地で土砂災害や河川の氾濫により被害が多発。
- 九州地方整備局では防災ヘリ(はるかぜ号)により、五木村上空を含めた調査を実施(2回)
- 川辺川ダム砂防事務所ではドローンを活用して被災箇所を上空から調査(37箇所)
- TEC-FORCE(緊急災害派遣隊)が全国から当事務所に集結し人吉球磨の被災調査を実施(7月7日～8月2日69箇所の調査を実施)



令和2年7月 熊本南部豪雨災害 被災箇所 写真帳	
流域地区	川辺川流域 五木村
被災箇所番号	75
被災対象	道路
備考	

ドローン調査報告書

五木村裾川

TEC-FORCE活動記録【令和2年7月豪雨】

- 7月7日より中部地方整備局が派遣したTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)が、五木村内の現地調査を開始しました。(7月7日～8月2日のべ256人日)
- TEC-FORCE(リエゾン)を五木村に派遣し、TEC本部との迅速な情報共有を行いました。(7月4日～8月4日のべ63人日)
- 現地調査では地元住民の方々から貴重な情報を頂き、より良い調査を行うことができました。



五木村役場にて調査箇所打合せ



▲ 五木村にて情報共有の会議へ参加



地元住民に聞き取り調査



地元住民の方から情報収集

TEC-FORCE活動記録【令和2年7月豪雨】

○道路班、河川班、砂防班が現地に入り、村道、河川施設、砂防施設等の被災状況を調査しました。



被災状況を調査(村道小鶴線)



被災状況を調査(元井谷川)



被災状況を調査(村道入鴨線)



三方谷川砂防堰堤1の調査

TEC-FORCE 活動記録 【令和2年7月豪雨】

○調査した結果をとりまとめ、報告書を五木村長へ手交しました。
(調査結果の報告 7月7日～8月2日の間に計5回)



【五木村村長へ報告書提出】



五木村村長へ調査結果の説明



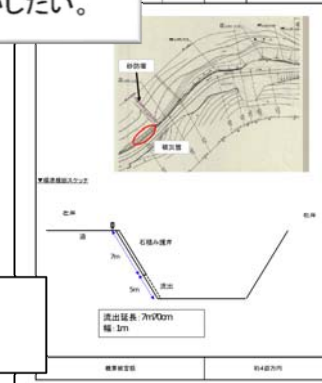
五木村村長へ報告書を提出

五木村 木下村長より、以下のコメントを頂きました。

被災後、いち早く現場に入って頂き、村民からも『安心した』、『心強い』と多くの声を聞いた。復旧に向けてこれから取り組んでいくが、引き続きご指導お願いしたい。

TEC-FORCE
調査報告書

調査日時	7月10日(10:00～11:00)	調査場所	五木村
調査対象	被災地	調査者	TEC-FORCE
調査内容	被災地調査	調査結果	被災地調査
調査結果	被災地調査	調査結果	被災地調査



TEC-FORCE
令和2年7月豪雨
五木村における被災状況調査
報告書

Technical
Emergency
Control-
FORCE
TEC-FORCE 緊急災害対策支援隊

令和2年7月20日
国土交通省 中部地方整備局

事務所による災害復旧 【令和2年7月豪雨】

○令和2年7月豪雨で被災した事業地内の応急対策を行いました。



事務所による災害復旧 【令和2年7月豪雨】

○令和2年7月豪雨で被災した事業地内3箇所について、災害復旧事業の申請を行い事業採択されましたので、早急な復旧に向けて作業を進めていきます。

